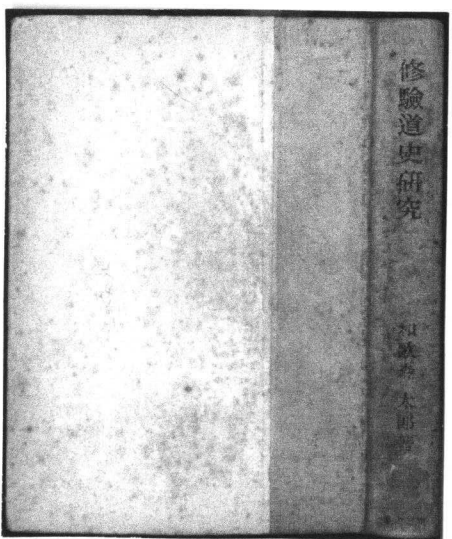


和歌森太郎 わかもり たろう、民俗學者、文學博士。大正四年六月十二日千葉縣銚子生れ、昭和五十一年四月七日没（一九五二一七七）。筆名若木林太郎。昭和十四年東京文理科大學史學科卒。十六年柳田國男の師事、民俗學を學ぶ。日本古代史・文化史、民間傳承・習俗を研究。二十五年東京教育大學教授。日本民俗學會代表理事。

著書 『修驗道史研究』（昭和十八年一月）『河出書房』、『新しい日本の歴史・第一巻―上古から奈良時代まで』（合著・少國民新聞編、昭和二十一年十一月五日毎日新聞社）、『日本民俗概説』（昭和二十一年八月五日東海書房）、『日本民俗論』（昭和二十二年十一月一日千代田書房）、『生活の歴史』（昭和二十二年七月二十五日高山書院『青少年文化叢書』）、『日本人の交際』（昭和二十八年十月十日弘文堂『アテナイ文庫』）、『日本人』（合著・柳田國男編、昭和二十九年十二月十五日毎日新聞社『毎日ライブラリー』）、『トインビー―人と史観』（合著・社会思想研究会編、昭和三十一年二月十五日社会思想研究会出版部）、『日本のあけぼの―建国と紀元をめぐって』（合著・二宮喜忠に編、昭和二十四年一月五日光文社『カッパ・ブックス』）、『悪魔の研究』（合著・悪魔研究会編、昭和二十四年九月二十日上興出版部）、『日本再発見』（合著・読売新聞社編、昭和二十八年一月二十日人物往来社）、『桐撲今心かじ』（昭和二十八年四月二十日河出書房新社）、『日本史の争点』



(編、昭和二十八年十一月五日毎日新聞社)、『女の一生』(昭和二十九年六月)二十五日河出書房新社「日本の民俗」)、『浅草寺仏教文化講座・第8集』(合著・塩入亮達編、昭和二十九年六月十八日浅草寺)、『山伏―入峰・修行・呪法』(昭和二十九年九月五日中央公論社「中公新書」)、『天皇制の歴史心理』(昭和四十八年六月十五日弘文堂)等。

